

このコーナーでは、九州一安心安全なまちづくりを目指す小林市で活躍する人やその活動など、協働のまちづくりに関する情報を提供します。



交通安全啓発キャラバン隊
交通事故防止を啓発
交通安全キャラバン隊が来市



交通教室では、梅田学園自動車学校の職員が実演を通しシートベルトの大切さを指導しました

7月12日、交通安全啓発キャラバン隊が市を訪れ交通安全の普及活動を行いました。市役所玄関前で知事からのメッセージを肥後市長に伝達後、小林カトリック幼稚園で交通安全教室を実施。小林地区交通安全協会の職員らが信号機の模型などを使いながら横断歩道のわたり方などを指導しました。県交通安全母の会の会長を務める谷口由美繪隊長は、「子どもや高齢者を事故から守り、交通事故を減らしたい」と話していました。



食育推進委員会
地産地消の給食や体験活動で
小・中学校の食育を推進

7月9日、平成25年度の第1回目となる食育推進委員会が開催されました。今年度の委員として委嘱を受けたのは、各学校の校長や栄養教諭、市民ら29人。委員は、学校給食の食育の推進を図るため、食育のあり方や、地場産品の活用などを調査研究していきます。委員会では、昨年行われた生徒や保護者に対するアンケート調査などを紹介。その結果などを検討し、講演会の開催や農作業体験などについて協議が行われました。



給食の地産地消率、先進地の事例や昨年の実績なども報告されました



市民活動支援センターからのお知らせ
小林市市民活動支援センターをご利用ください。



市民活動団体などの皆さんが、相互に結び付き、互いに影響しあう協働体制づくりのために「小林応援団バンク」を設置しています。イベントなどの協力団体を探している人、同じ活動目的を持っている団体同士で集まりたい人、センターで仲間探しをしてみませんか。また、これから活動をやってみたいと考えている人は、気軽にセンターまでお越しください。団体設立などの相談に応じます。ただし、確実

に対応するために、事前に電話をよろしくお願ひします。

※開館時間：9時～18時
(会議室利用は、21時まで。ただし、前日までに会議室の予約が必須)
※閉館日：月曜日、国民の祝日、年末年始(12月29日～1月3日)

問 小林市市民活動支援センター
Tel 27-3177 (月曜、祝日は休館)

協働により「九州一安心安全なまち 小林市」を目指して

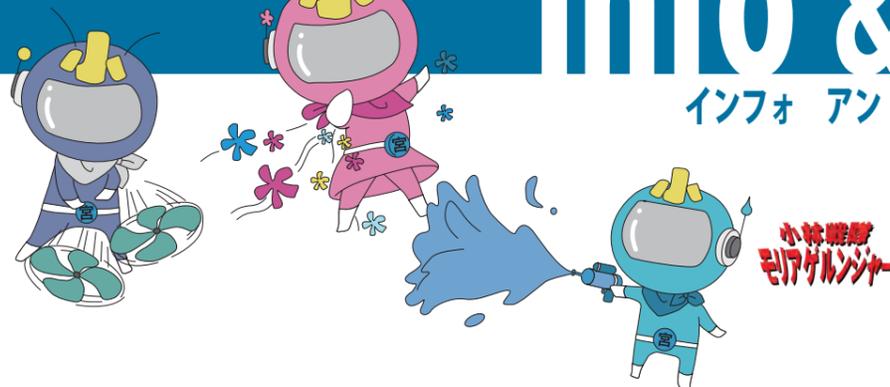


も応援。

こばやし協働

Info & News

インフォ アンド ニュース



このイラストは、小林高校2年生 かいそう ひな 海蔵楓寧さんが小林市の活性化を願い作成したものです。市の自然(花、星、水、螢)がモチーフになっています。



住民交流スペース開設
「気軽に茶飲みに来んね」
南西二区に「茶飲ん場」開設



大牟田商店の茶飲ん場が開くのは、毎月第2、4火曜 10時～正午。誰でも無料で参加できます

NPO法人こばやしハートムが、7月9日、南西二区の大牟田商店に、地域住民が談笑できるスペース「茶飲ん場」を開設しました。市内では6カ所目。開設初日、尾崎幸廣会長は「気軽に立ち寄って、世間話をする場所として利用してほしい」と呼びかけ。開設に協力した中村祐一区長は「高齢化が進み、一人暮らしも多い。皆で作ったこのスペースを通じて、地域がつながり、安心な地域づくりの形になれば」と話していました。



防災専門員
元自衛官の徳永和也さんを
防災専門員として配置

防災計画の見直しや自主防災組織の育成などを目的に、7月1日付で、危機管理課に防災専門員を配置しました。任用されたのは元自衛官の徳永和也さん。徳永さんは、平成5年にあった鹿児島県奄美の豪雨災害への派遣や、えびの駐屯地で気象情報や災害派遣計画などを担当する部隊の業務などを経験。「これまでの経験を生かし、九州一安心安全なまちになるよう、頑張りたい」と意気込みを語りました。



防災専門員は、市民防災リーダーの育成や、防災訓練、出前講座の講師なども行っていきます